

にいざ 歴史民だより

第9号（平成26年7月）

発行：新座市立歴史民俗資料館
新座市片山一丁目21番25号
電話 048-481-0177
FAX 048-481-0149
Eメール rekimin@city.niiza.lg.jp



★ 先日、全国的に梅雨が明けました。今年の梅雨は、予想外の豪雨と余りにも早すぎる真夏日の繰り返しで「梅雨らしからぬ梅雨」とでもいいたいでしょうか・・・。

園庭のアジサイも、著しく天気が変わる日々、咲いて良いのか悪いのか判断付きかねている様子で、昨年ほど賑やかな装いではありませんでした。



今月初めの台風8号や梅雨前線の影響で連日の大雨で大変な思いをされていた皆さんにとっては、待ち遠しい梅雨明けだったと思います。

梅雨が明けたら待ちに待った夏休み！ 資料館では子どもたちの宿題のきっかけづくりとして今年も「夏休み子ども文化財講座」を開催しますので、奮ってご参加ください！

資料館トピックス（4月～6月）



写真：ガイド中のボランティアさんです。

★『館内ガイドボランティアさん』 活躍中です！

ご来館の皆さんに、新座の歴史をより深くご理解いただけるよう、土曜日・日曜日にご協力をいただいている「館内ガイドボランティア」さんです。7月で1年になりました。ありがとうございます。今後ともよろしくお願いたします。



★『市内文化財めぐり～野火止の里を訪ねて～』 を開催しました！

昨年度から実施し、好評をいただいている「市内文化財めぐり」。今回は新座市のシンボルともいえる、「平林寺」と「野火止用水」を擁する「野火止地区」の文化財を訪ねてのウォーキング。

当日は、梅雨の時期とは思えないほどの好天に恵まれ、市学芸員の解説を受けながら全行程約8.5キロという長い道のりを踏破しました。

参加者の皆さんも、普段なら気付かずに通り過ぎてしまうような場所に点在する貴重な文化財に興味津津。半日という日程もあっという間に感じるほどでした。



★「夏休み子ども文化財講座」を開催します！！

夏休みの思い出に、自由研究に、新座のシンボル「野火止用水」の成り立ちや用水沿いの植物について楽しく学んでみませんか？

皆さんの参加をお待ちしています！

日時・場所：平成26年8月19日（火）午前10時～午後3時

★事前学習 → 歴史民俗資料館（40分程度）

⇒ 展示資料を使って野火止用水について学びます。

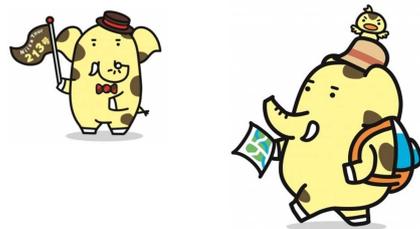
★移動学習 → 史跡公園、本多緑道、ホテルの里ほか（※途中、市のバスで移動します。）

⇒ 野火止用水沿いを歩きながら植物の生態などを学びます。

講師：後藤繁先生、新座市教育委員会学芸員

持ち物：昼食、水筒、帽子、筆記用具、雨具、虫よけ など

申込み：8月1日（金）から、直接又は電話で、歴史民俗資料館にお申込みください。（月曜休館）



★ 特別企画展「瀧島浩二氏の水彩画展」のご案内

懐かしさと癒やしの画文集「童で綴る郷土」の作者、瀧島浩二氏（市内在住）の水彩画を展示するとともに、瀧島氏をお招きして、作品の背景となった氏の幼年時代の思い出などを語っていただきます。

★作品展：8月23日（土）～9月6日（土）まで展示しています。

★特別講演会「郷土新座の昔はどうであったか」

8月24日（日）午前10時～正午

場 所：歴史民俗資料館研修室

対 象：市内在住在勤の方 25名程度（申込順）

申込み：8月1日（金）から直接又は電話で歴史民俗資料館へ（月曜休館）



★ 寄贈ありがとうございました！

常設展「昭和の暮らし」コーナーをより一層充実させるために「歴民だより」で引き続き寄贈のご協力をお願いしておりますが、約50年前に製造された二眼レフカメラが市民の方から寄贈されました。受け入れ手続き後、早速「昔の暮らしコーナー」に展示させていただきました。

探しています！

～常設展「昔の暮らし」展示品の充実にご協力ください！～

常設展示の「昔の暮らし」コーナーを充実させるために次の品物の寄贈を募っております。

①石油ランプ（照明器具）②そろばん（上玉が2つ、下玉が5つ）③蠅帳（食卓用の蚊帳）

ご協力いただける方は、事前に歴史民俗資料館にご連絡ください。お待ちしております！